

## ぶっとび Mac のちょっと危ない turbo gopher

医学部衛生学 三 上 聖 治  
munge@cc.hirosaki-u.ac.jp

新しいネットワークが来てから約4ヶ月が経過しましたが、NCSA telnet で unix を覚えるのに四苦八苦している Mac ユーザはいませんか？

gopher を使えば、苦勞せずにインターネットを渡り歩くことができます。まあ、騙されたと思って、インストールしてみてください。世の中（が、に）明るくなりますから。

## 1. gopher って？

「ネットワークを通じて、gopher サーバになっている計算機にあるプログラムやデータを自分の計算機上で再現する仕掛けです。」といっても答えになってませんね。

## 2. gopher を始める準備。

gopher もソフトウェアの1つですから、どこかで手に入れてあなたの Mac にインストールしなければなりませんし、ネットワークを渡り歩く訳ですから、イーサネットボードを装着し、パケットドライバを組み込んでおかなければなりません。

ここまでで目眩がしてきた方は、回りの物知りにセットアップしてもらってください。gopher を使っているときは、相手先が重要で、ゲートウェイとか、ネームサーバはなにかといったことは、あまり意識しませんから。自分の IP アドレスぐらい知っておいて頂ければ結構です。3. へ読み飛ばしましょう。

## ◎物知りのために

HUB の装置番号を仮に、133.60.xxx.x0 として、5番目のジャックに接続するときは、

自分の IP アドレスは、	133.60.xxx.x5
ゲートウェイアドレスは、	133.60.xxx.1
サブネットマスクは、	255.255.255.0
ネームサーバは、	133.60.13.2

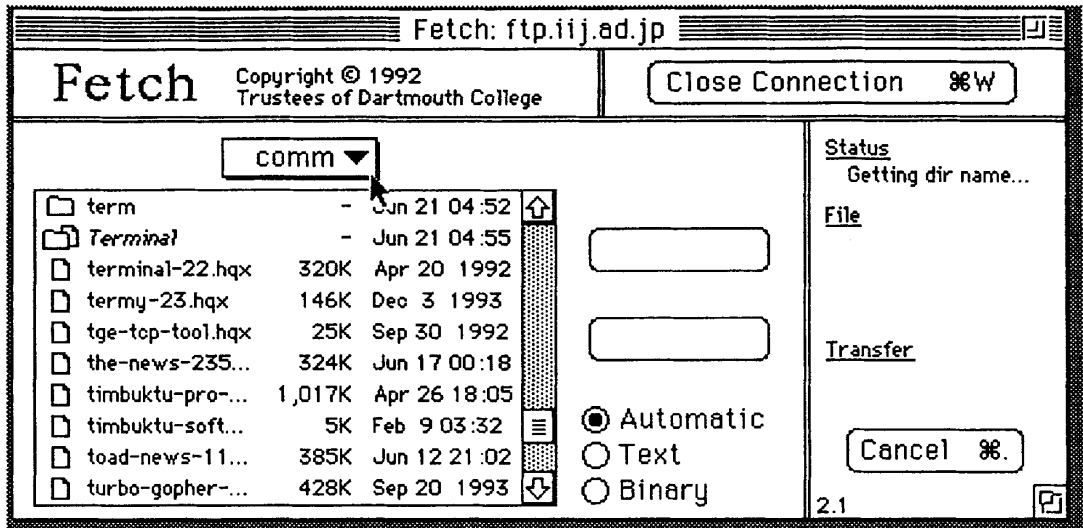
となります。

このぐらいの設定で、NCSA telnet や Fetch (ftp)等が使えるようになると思います。

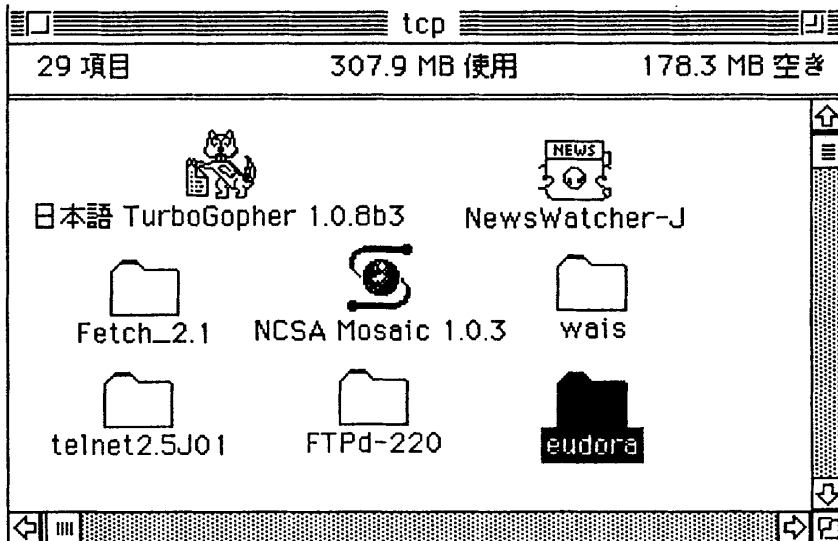
## 3. ネットワークで gopher プログラムを手に入れる。

Mac で動作し日本語が扱える gopher のクライアントプログラムの turbo gopher を手に入れます。

色々なところにあると思いますが、ftp.ij.ad.jp から Fetch を使って手に入れてみます。ij に接続したら、/3/info-mac/comm を覗くと turbo gopher が見つかりますから、それをもってきてみます。Fetch は、自動的に解凍してくれますから、2,3 の解凍プログラムは自分の Mac に入れておいてください。



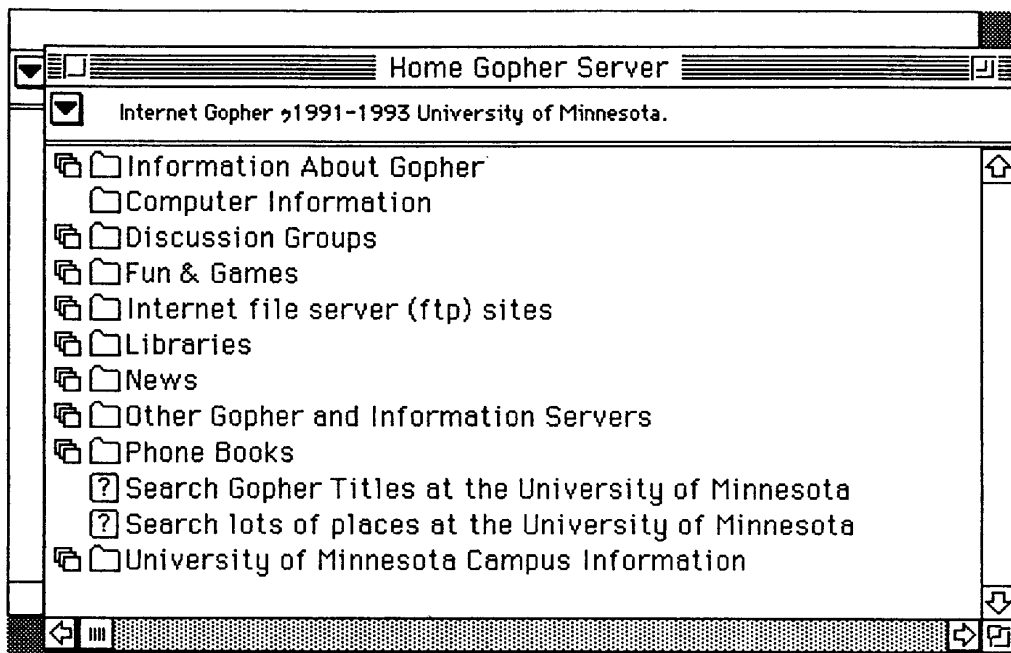
Fetch を使ってこんな画面が出たら、turbo-gopher- をクリックして Get File で自分の計算機に持ってきます。



ファイル転送や解凍がうまく行けば、こんな、たぬきみたいな、じねずみのアイコンができます。これでもう turbo gopher を日本語で使うことができますので、早速ダブルクリックして使ってみましょう。

#### 4. turbo gopher を使ってみる。

ダウンロードしてきたプログラムは、大抵の方は、readme を読む前に起動してみたいものです。色々な設定は後回しにして、どんな画面ができるか、とにかく起動してみましょう。



あれっ！ ひょっとして Home Gopher Server ってミネソタ ？  
えっ、ええ、まあそうなんです。簡単に海外へ飛んでいってしまいました。  
少し慣れるまで一番手近な owani (owani.cc.hirosaki-u.ac.jp 133.60.240.13)  
に接続して練習してみましよう。

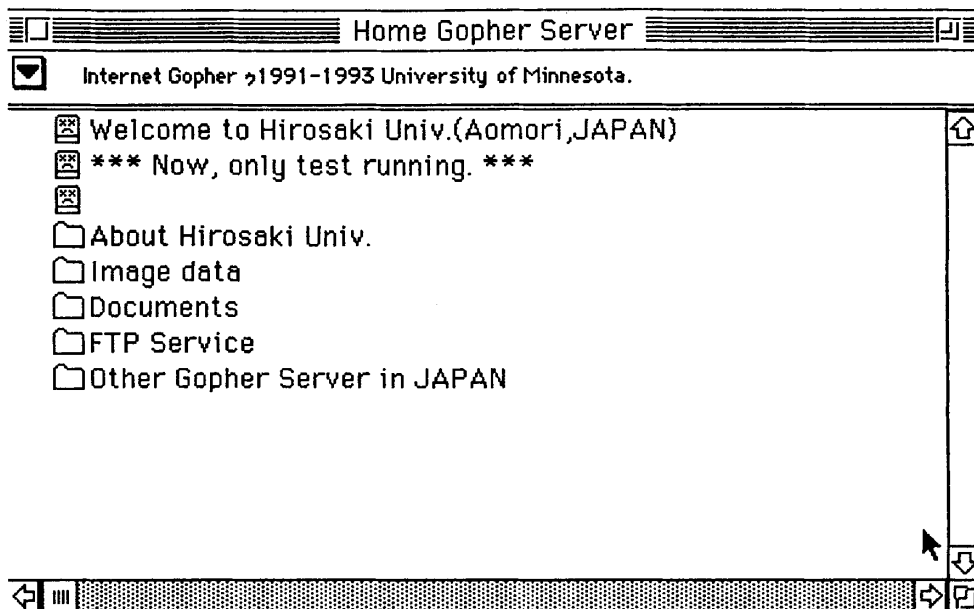
他のゴファーサーバーへの接続:

Title:	<input type="text"/>
Server name:	<input type="text" value="133.60.240.13"/>
Server port:	<input type="text" value="70"/>
Selector:	<input type="text"/>

Is a Gopher+ server

キャンセル OK

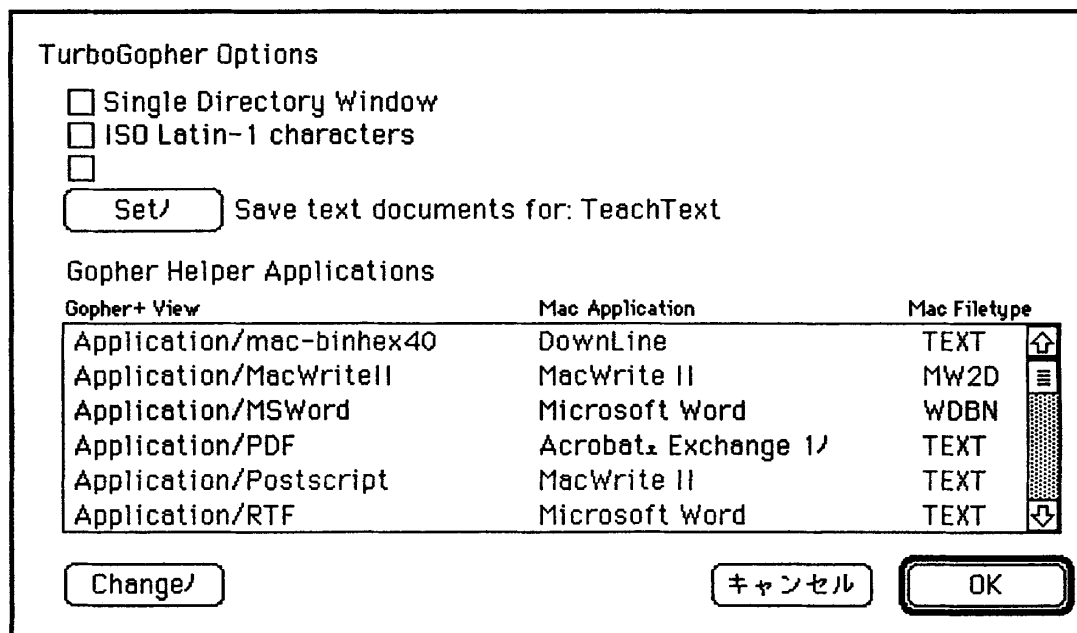
File メニューから他のゴファーを選んで owani の ip アドレスである 133.60.240.13 を設定  
します。 Title には自分の覚えやすいものを設定して、OK をクリックすると



弘前大学情報処理センターの owani.cc.hirosaki-u.ac.jp という gopher のサーバに接続になりました。ここから国内の他の gopher server やさらに、世界へも接続できますが、

いろいろなことをするには、少し設定が必要になります。

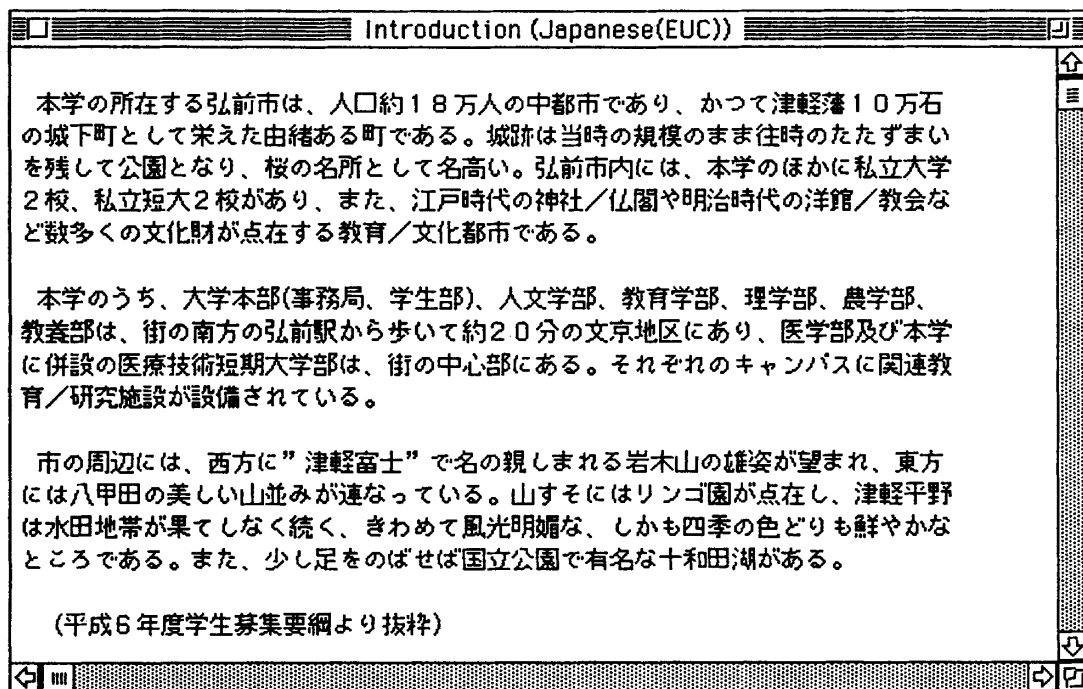
設定メニューのオプションをクリックして自分の好みのエディタやビューアを決めます。もちろんエディタやビューアのソフトウェアは、あらかじめインストールしておかなければなりません。



このように全部設定する必要はないと思いますが、肝心なものはいくつかあると思います

ので、わからないときは回りの物知りに設定してもらってください。  
Applicationの項目を選択してから、Changeをクリックするとフォルダやファイルが指定できますから適当な設定を行ってください。

さて、設定が終わったら早速、owaniのAbout Hirosaki Univ.をダブルクリックしてみます。

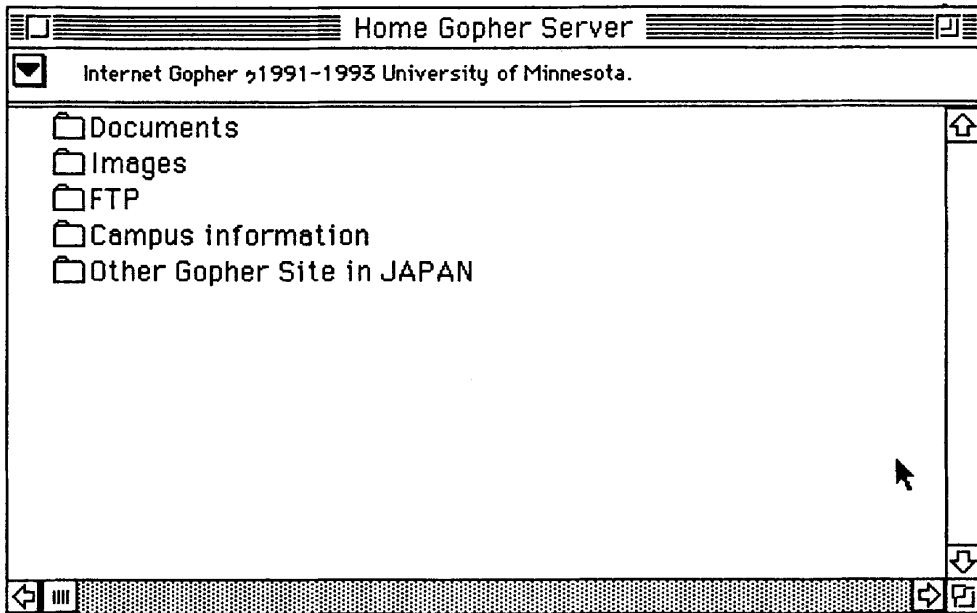


こんな画面がうまく出力されたら、あとはスクロールバーを動かして次々に読んでいくことができます。やめるときはタイトルバーの左側のクローズボックスをクリックすると元の画面の戻ることができます。このturbo gopherは漢字コードがJIS, Shift JIS, EUCそれぞれに対応しているようですので、気にしないで使えるようです。

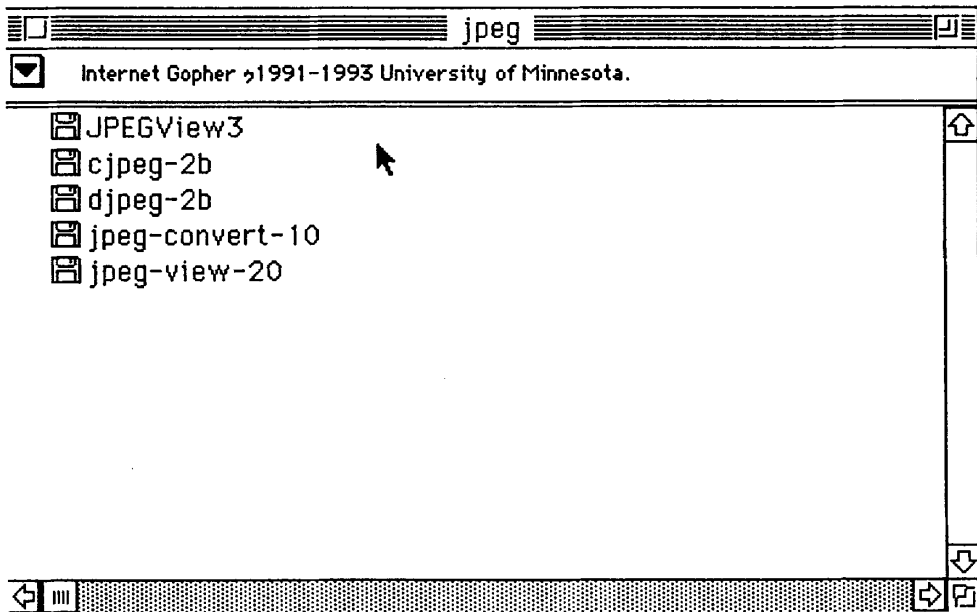
## 5. ファイルのダウンロード

gopherを使うとファイルのダウンロードもできます。必要なものをクリックするだけですぐに自分の計算機に持ってくることができます。もちろん自分の好きなフォルダに作成することができますし、大抵は拡張子がsitやcpt、hqxといったMacユーザにはなじみ深いものだと思いますので、解凍プログラムもそれぞれすでに手に入れていると思います。

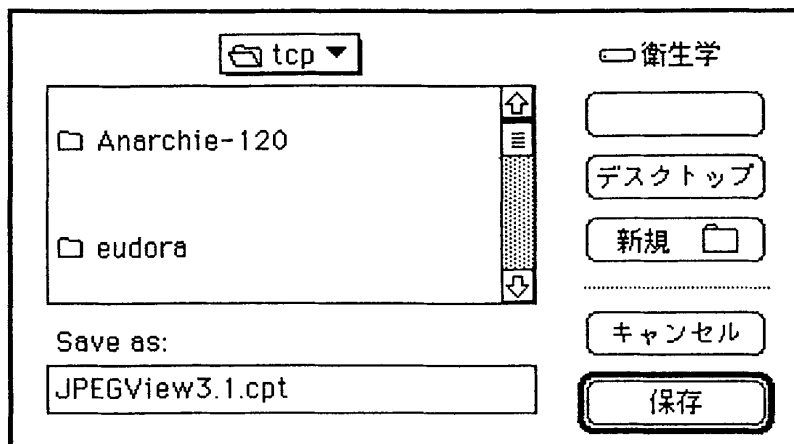
owaniのメニュー画面からFTPを選択してJpegviewという画像ファイルのビューアを持ってきてみます。



FTP をダブルクリックして、For MAc から、Image Tool を選び、さらに JPEG を選ぶと



やっと目的の JPEGView を見つけることができました。  
これをダブルクリックして



JPEGView3.1.cpt として保存し、解凍すると色々な形式の画像ファイルを見ることが出来るビューアが出来上がります。

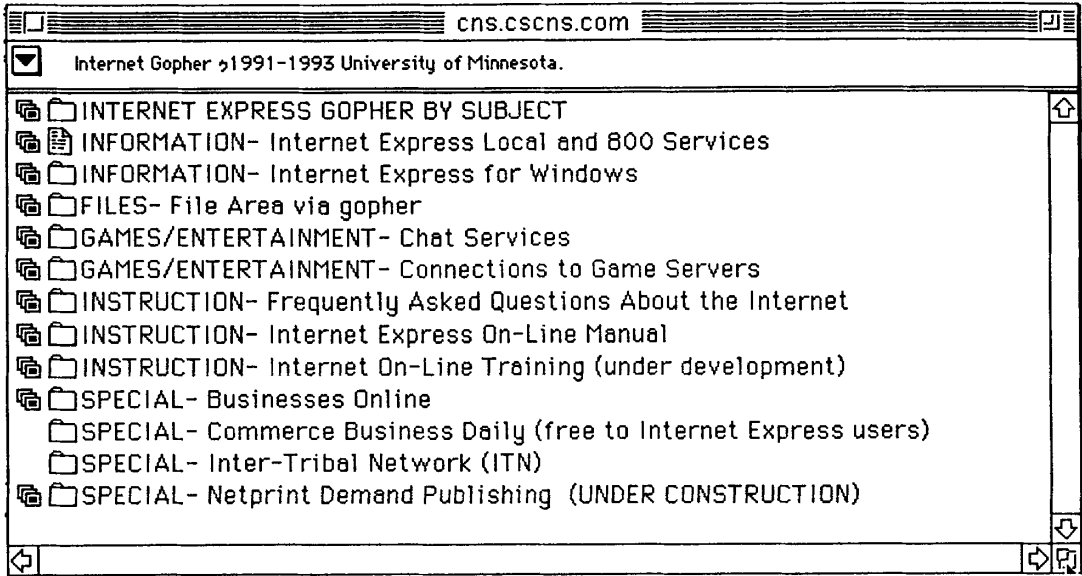
## 6. いよいよ大航海へ。

情報処理センターの owani で一応、足慣らしを終えたらいよいよ世界へ船出してみます。もちろん Home Gopher からも出発できますが、知ったかぶりの cns を紹介させていただきます。

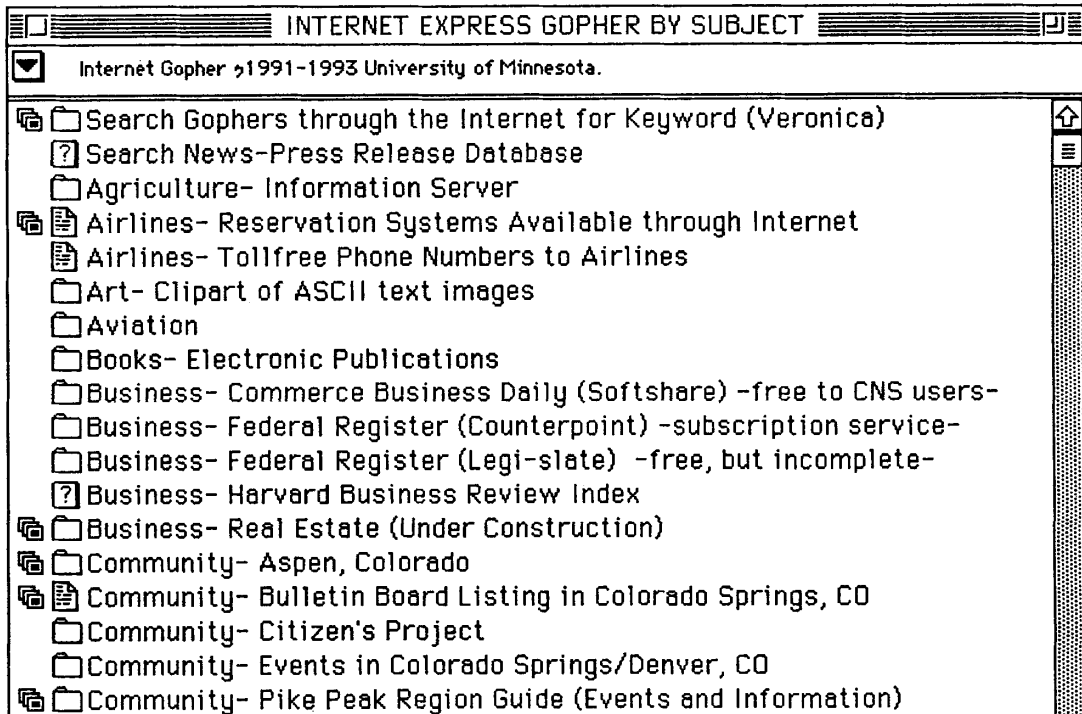
他のゴファーで、owani を設定したように、cns.cscns.com を設定してみます。

A screenshot of a connection dialog box titled '他のゴファーサーバーへの接続:'. It contains several input fields: 'Title:' (empty), 'Server name:' (containing 'cns.cscns.com'), 'Server port:' (containing '70'), and 'Selector:' (empty). Below these fields is a checkbox labeled 'Is a Gopher+ server' which is currently unchecked. At the bottom of the dialog are two buttons: 'キャンセル' and 'OK' (which is highlighted with a thick border).

OK をクリックするとすぐに cns に接続します。

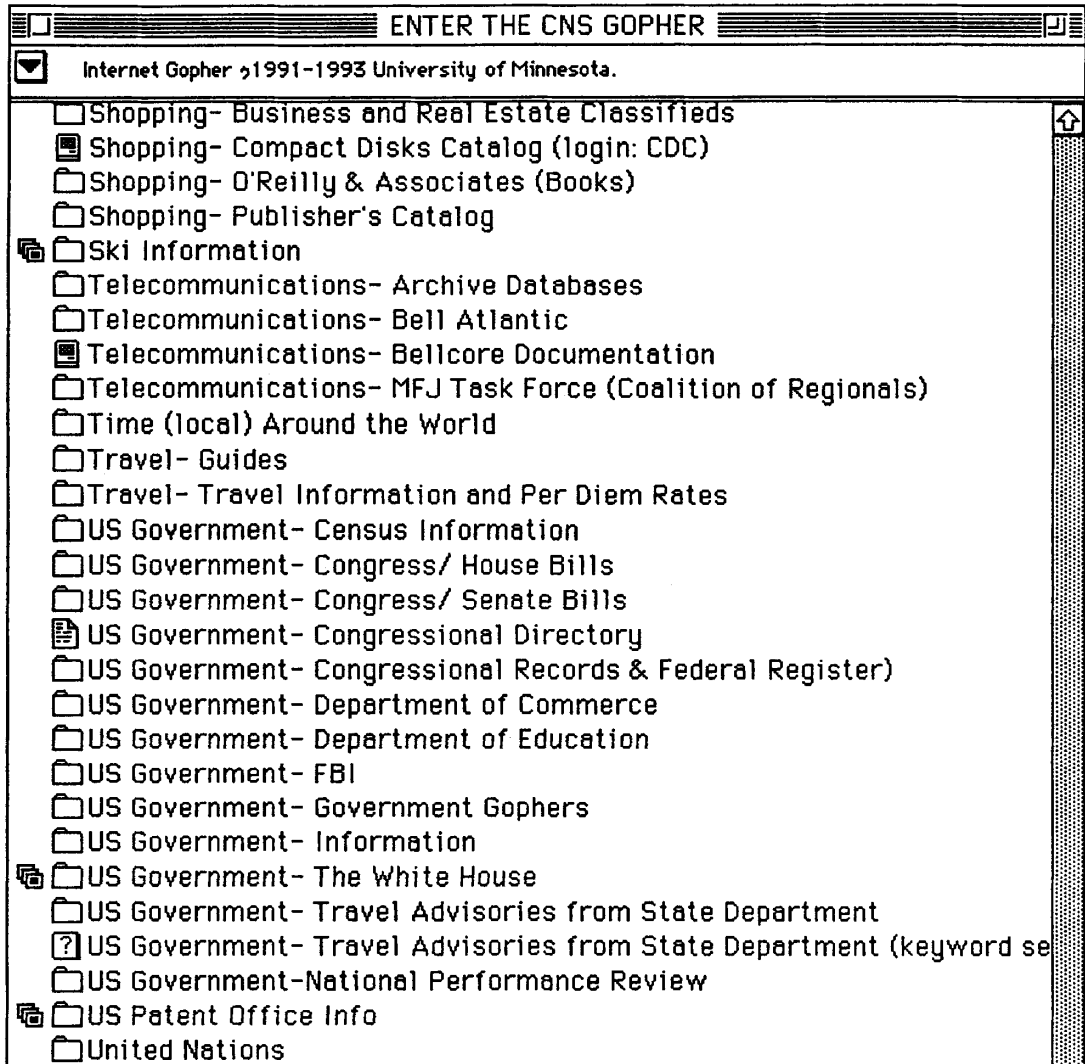


こんな画面が出力されたら、cnsへ繋がりました。  
早速、INTERNET EXPRESS GOPHER BY SUBJECTに入ってみます。

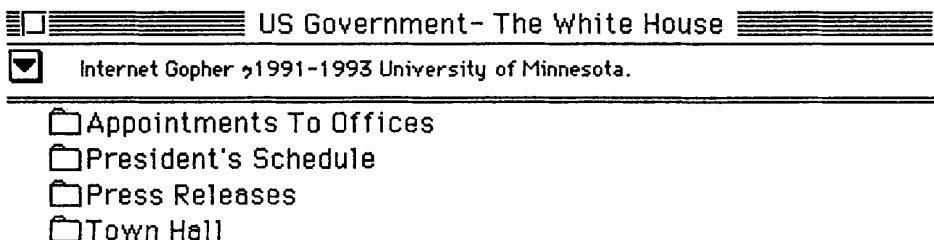


こんな項目がずーっと続き最後の方を見ると、



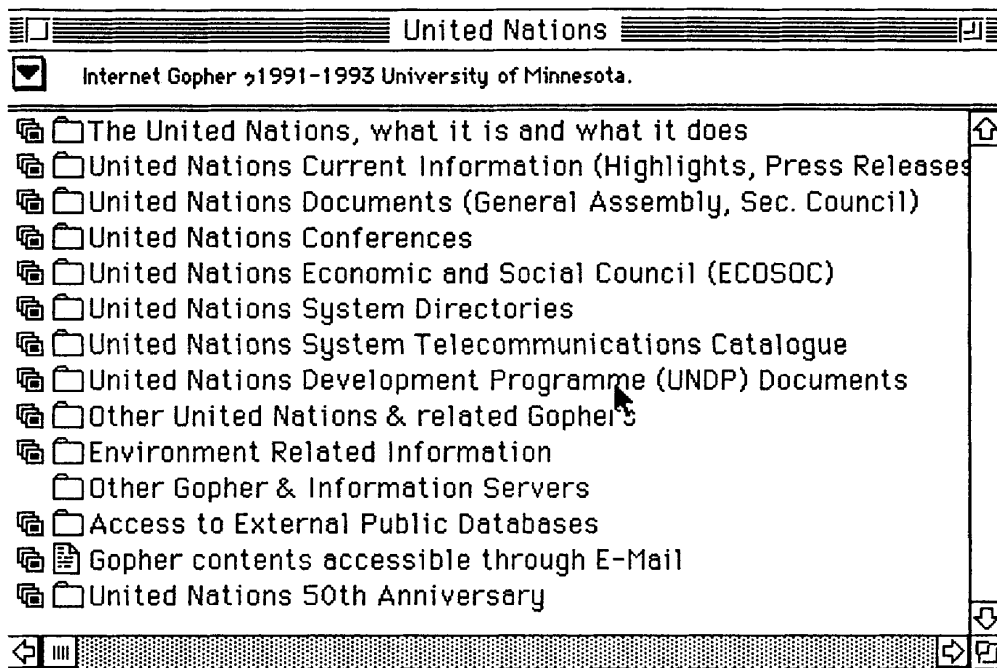


なにっ ! FBI だ、The White House だ、United Nations だあ。なんちゅうところへ繋が  
るんだ。とまあ、最初に興奮するのは私だけではないと思います。

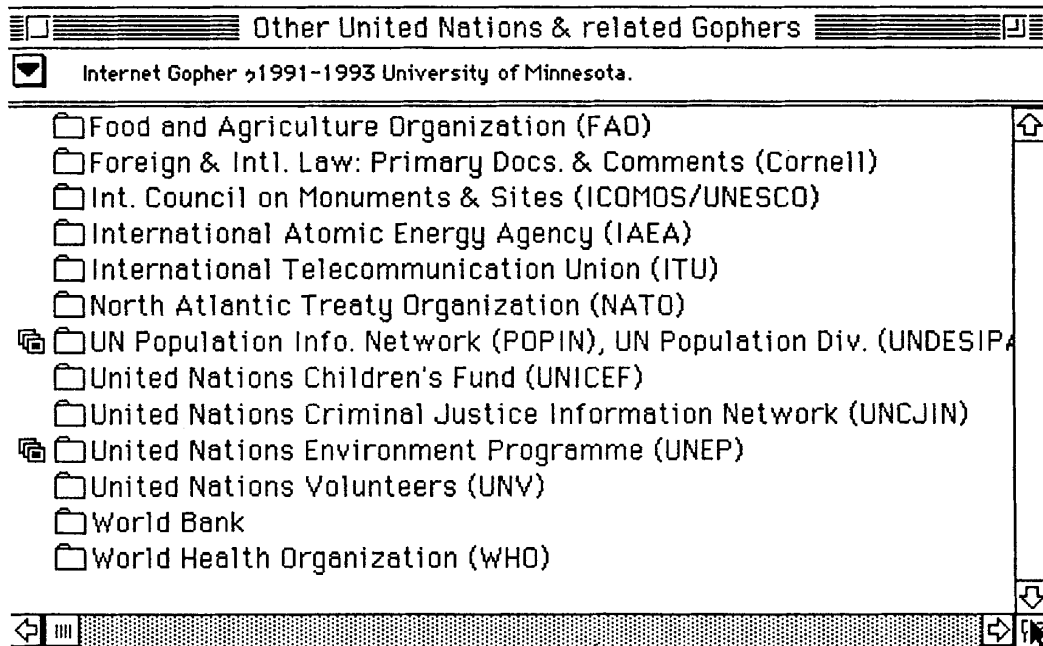


The White House では、こんな画面が出力しますが、ここから先は、自分で確かめてくだ  
さい。

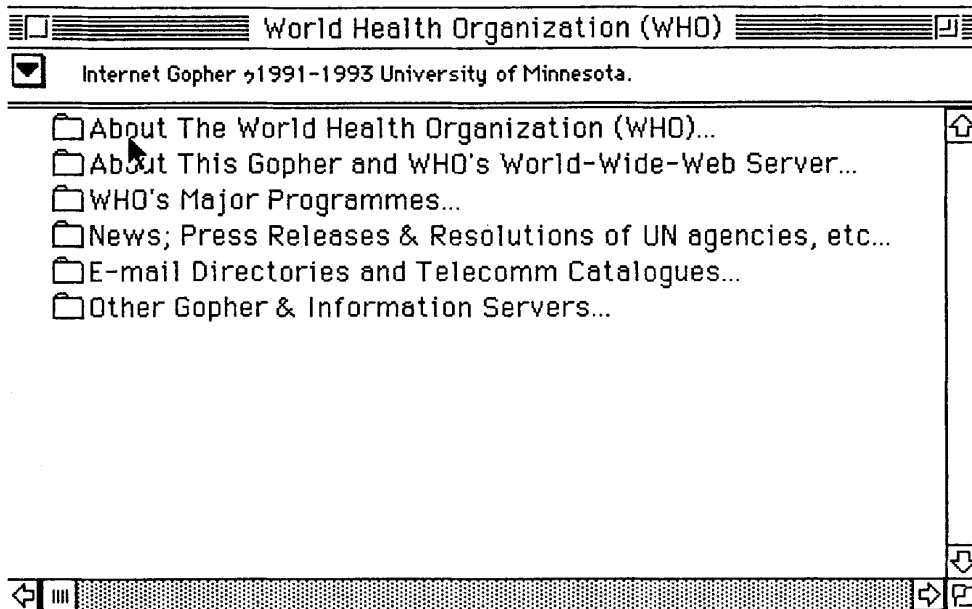
さて、気持ちを大きくして国連に接続してみましょう。



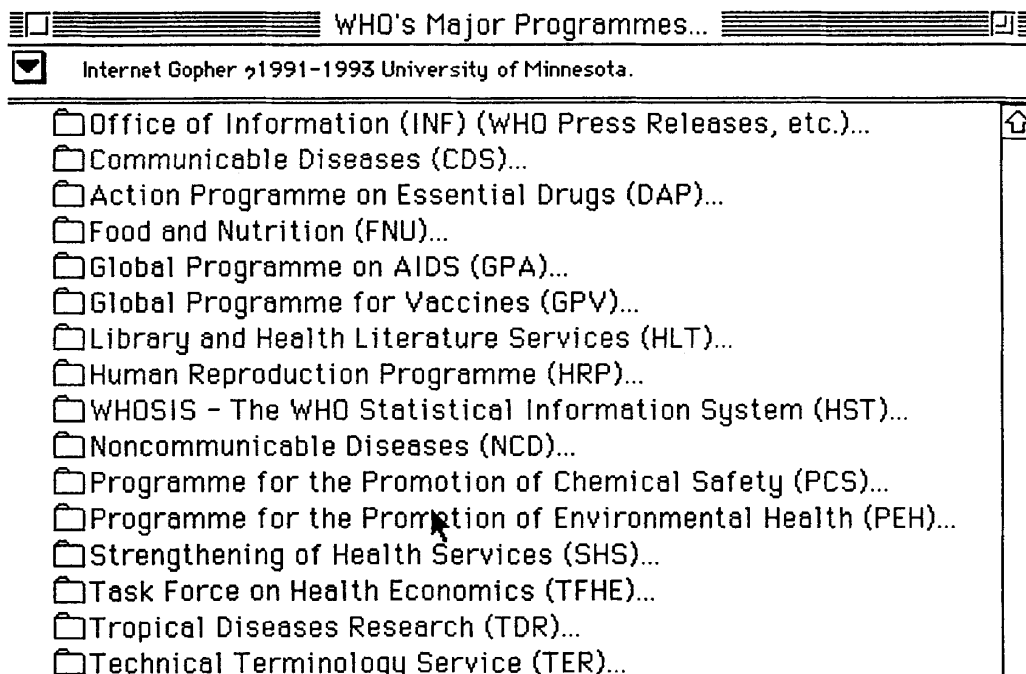
ここにはあまり大したものはないようですので、Other United Nations & related Gophers につないでみます。



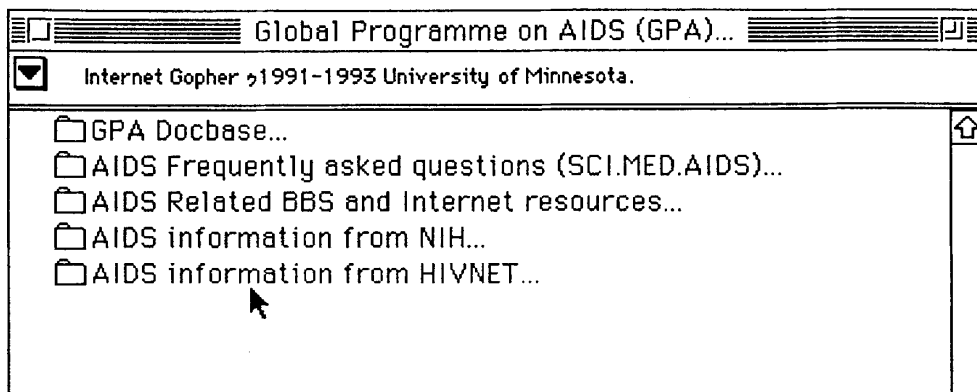
社会科で習ったような専門機関名が出てきました。WHO に接続してみます。



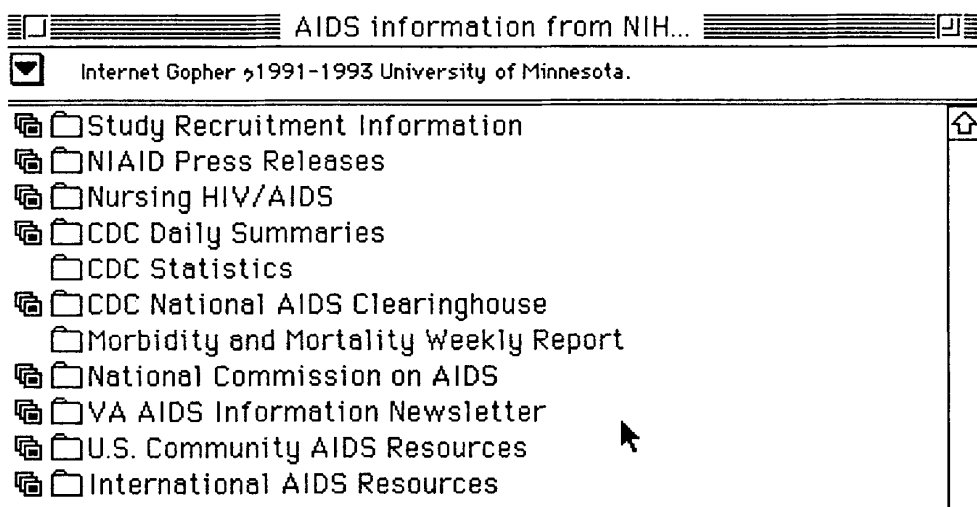
あれっ！ WHOにも話題の3wがあるのかなどと考えつつ、さらに奥へと進みます。もう、ほとんどアドベンチャーゲームになってきました。WHO's Major Programmes をクリックします。



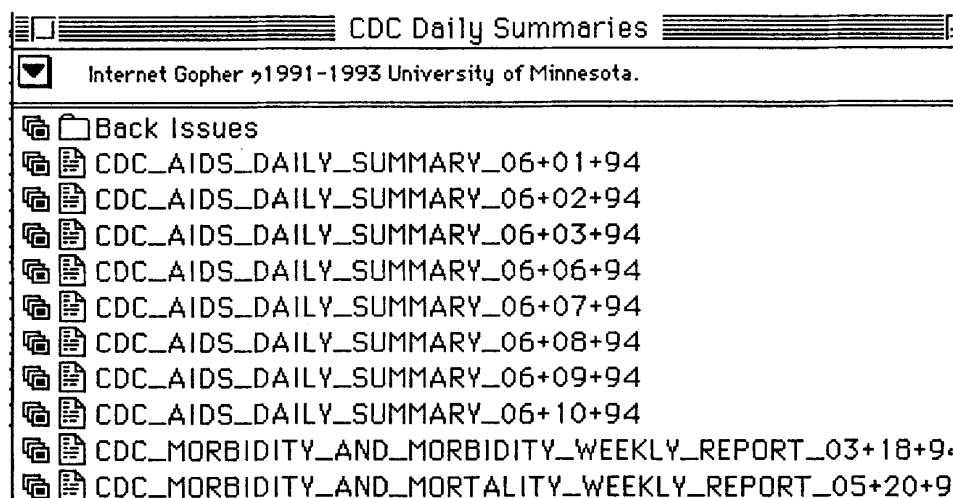
Global Programme on AIDS をクリックしてみます。



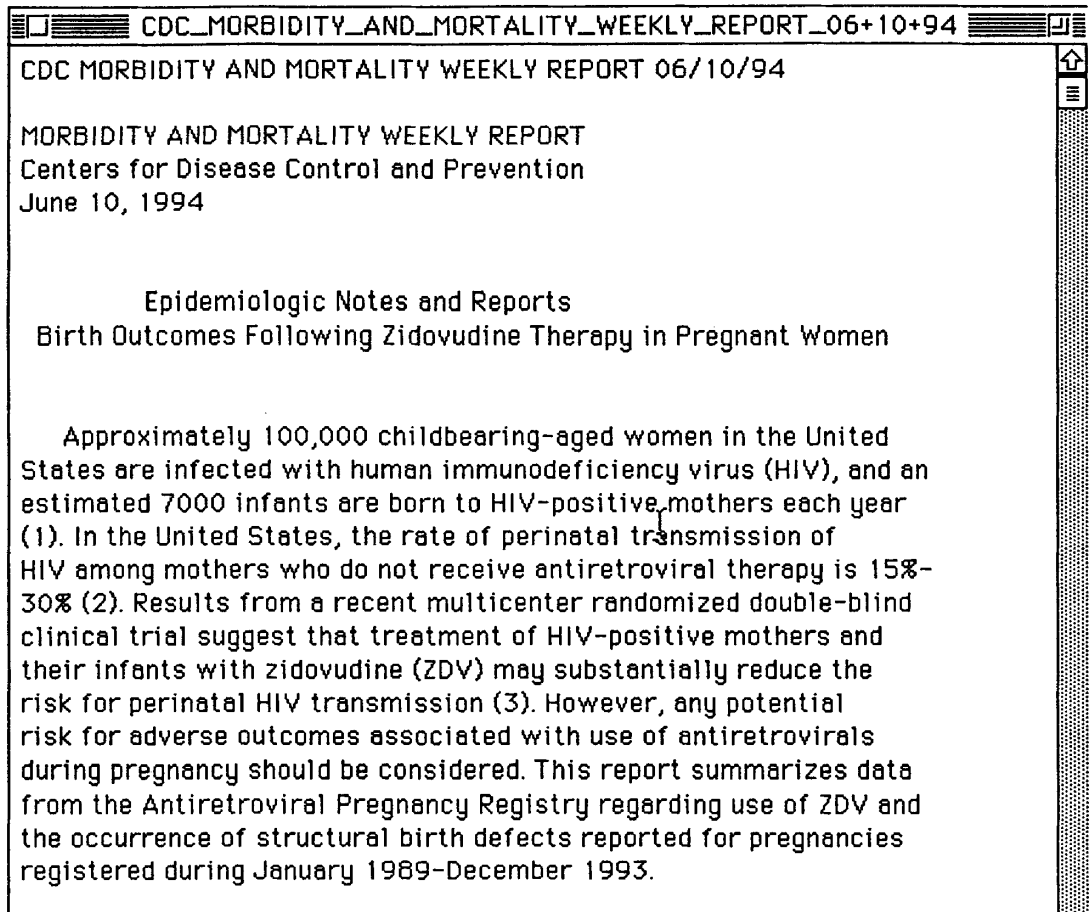
AIDS information from NIH を選んでさらに奥へと進みます。



毎日の情報や1週間の死亡率や有病率が集まっているようです。  
CDC Daily Summaries を選んでさらに進みましょう。



CDC\_MORBIDITY\_AND\_MORTALITY\_WEEKLY\_REPORT を選びます。



CDC MORBIDITY AND MORTALITY WEEKLY REPORT 06/10/94

MORBIDITY AND MORTALITY WEEKLY REPORT  
Centers for Disease Control and Prevention  
June 10, 1994

Epidemiologic Notes and Reports  
Birth Outcomes Following Zidovudine Therapy in Pregnant Women

Approximately 100,000 childbearing-aged women in the United States are infected with human immunodeficiency virus (HIV), and an estimated 7000 infants are born to HIV-positive mothers each year (1). In the United States, the rate of perinatal transmission of HIV among mothers who do not receive antiretroviral therapy is 15%-30% (2). Results from a recent multicenter randomized double-blind clinical trial suggest that treatment of HIV-positive mothers and their infants with zidovudine (ZDV) may substantially reduce the risk for perinatal HIV transmission (3). However, any potential risk for adverse outcomes associated with use of antiretrovirals during pregnancy should be considered. This report summarizes data from the Antiretroviral Pregnancy Registry regarding use of ZDV and the occurrence of structural birth defects reported for pregnancies registered during January 1989-December 1993.

これ以上の奥はないようなので、今回の冒険は、これまでとします。

もちろん、サーバ名を知っていれば今回のように次々と接続して行かなくても直接接続することができます。

また、今回は意識的に文字画面ばかり扱いましたが、絵や動画、音なども gopher は扱うことができます。

## 7. 後の祭り

多分、このソフトウェアのおかげで、最近、海外との回線は、ずーっとならぶ飽和状態が続いています。仕事で古くから使ってきた方に多大の迷惑をかけていると思われるので、使ってみてほしい方は、

1. 時間帯を考えて使う。
2. 決して繋ぎっぱなしにしない。
3. ファイル転送は容量を確かめてから行う。

などと自分で紹介しておきながら、勝手なことを最後に書きました。